

日	曜	開始時間	内容	日	曜	開始時間	内容
1	日			17	火	8:00	ふれあい給食
2	月			18	水		
3	火	8:00	ふれあい給食	19	木	10:00	成徳小学校卒業式 (成徳小)
4	水	19:00	令和2年度公民館研究指定事業 運営委員会	20	金		春分の日
5	木	9:30 11:10	公民館主事研修計画担当者会 成徳小学校感謝の集い (成徳小)	21	土		
6	金	10:00 13:00 19:00	いきいきシニア成徳教室運営委員会 成徳公民館避難訓練 東中校区人権教育研究協議会 (成徳小)	22	日		
7	土			23	月		
8	日			24	火		
9	月			25	水		
10	火	9:30	東中学校卒業式 (東中)	26	木	10:00 10:00	成徳地区社会福祉協議会理事会 なごもう会 (予定)
11	水	10:00 19:00	倉吉市公民館館長会 (関金公) 学校開放企画運営委員会	27	金		
12	木	9:30 19:00	公民館主事研修会 (第2庁舎) 小学校適正配置協議会	28	土		
13	金	13:00	第2回鳥取看護大学卒業式	29	日		
14	土			30	月	10:00	ミノアカ・フラサークル
15	日			31	火		
16	月						

なごもう会 3月2日(月)から3月13日(金)開催の教室を中止

新型コロナウイルス感染症の感染拡大をうけ、倉吉市ではイベント開催の自粛を行うこととなりました。状況により、中止期間の延長もあります。成徳地区のなごもう会 3月26日(木)は現在のところ開催予定です。

子ども食堂テラハウス 当面中止

新型コロナウイルス感染症の感染拡大をうけ、2月24日(月)の開催を中止しました。大変残念ではありますが、当面の間、開催を中止いたします。再開が決定しましたら、皆様へお伝えしますのでよろしくお願い致します。 代表者 山本とも子

リサイクル ベルマーク ご協力ありがとうございます。

- ★使用済み小型電子機器 (成徳公民館自転車置き場ヨコ)
- ★天ぷら油の食用廃油 (成徳公民館自転車置き場ヨコ)
- ★ベルマーク (成徳公民館玄関内)



3/3(火)「おやつ作り教室」開催中止について

この度は、成徳公民館主催「おやつ作り教室」に多数のお申込みをいただきありがとうございました。お申し込みのご家庭には個別にお知らせをしておりますが、開催を予定しておりました標記の会について、成徳小学校と相談の結果、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止することになりました。子どもたちは楽しみにしていたと思うと残念ですが、ご理解をいただきますようお願いいたします。

館報「成徳」カラー版を成徳公民館窓口に置いています。市報、県政だより、チラシ等ご自由にお持ち帰りください。



第446号 令和2年3月1日

倉吉市成徳公民館 (鳥取県倉吉市住吉町77-1)

TEL: 0858-22-1301 FAX: 0858-23-3653

開館: 月~金 9:00~17:00 (祝祭日を除く)

公民館の利用: (9:00~22:00)

成徳地区の人口 2,839人 (男1,315人 女1,524人) 世帯数: 1,416世帯
0歳~14歳: 289人 15歳~64歳: 1,421人 65歳以上: 1,129人 (令和2年1月末現在)



いくつになっても、^{わがまち...}住み慣れた成徳でいつまでも! 地域包括支援センターをご活用ください!



管理者・社会福祉士 保健師 ケアマネジャー 主任ケアマネジャー
藤井太陽 樋口あゆみ 松葉聡子 山川美加
2月から樋口保健師が入職し、新しい体制に!

地域包括支援センターは、地域の65歳以上の方に関する“よろず相談窓口”です。私たちが地域の皆様に、地域包括支援センターについてお話する時、いつもこんな風に説明しています。総合相談機関で設置主体は倉吉市で市内に5か所、中学校区単位に設置されており医療法人や社会福祉法人が市からの業務委託を受けて運営しており、成徳地区は清水病院の4階に事務所を構え4名の職員で運営しています。日頃の業務の中で「包括に相談したらって言われるけど、どんな風に相談したらいいんだろう?」「本当にこんなことを相談してもいいんだろうか...」という声も時々耳にします。

センターの開設から1.3年経過していますが、まだまだ地域包括支援センターの役割や機能、活用方法が十分に皆さまにお伝えできていないこともあると感じます。

健康、認知症に関すること、介護保険制度を含む制度の利用方法についてよく相談を受けますが、最近は車の運転等、いわゆる終活に関することなども増えてきています。また、ご本人やご家族からの相談だけではなく、地域の皆さまや医療機関、介護サービス事業所、時には警察などからもご相談をいただきます。訪問相談も積極的に行っており、センターの専門職が相談内容の解決に向けて対応していきます。

【地域包括支援センター活用のポイントはココ!】

私たちは「困りごとが小さなうちに気軽に相談してください」とお伝えするようにしています。日々の経験の中で、「困りごとが小さなうちは、打つ手(対応策)もたくさん見つけられる」と実感するからです。しかし実際は、その困りごとが大きくなってから、ようやく相談される方も少なくありません。「何でもっと早い段階で相談に繋がらんかったんだろう...」と歯がゆい思いもありますが、自分の困りごとを全てうまく表現できる人ばかりではありませんよね。「うまく伝えれんけど、不便だし困るだが~。話を聞いてもらえんかな?」という感じで大丈夫なんです。相談内容などの秘密は厳守致しますので、ご安心ください。

成徳地区は高齢化率や独居高齢者世帯・高齢者のみ世帯の割合が高い地域ですが、ポジティブに捉えると高齢者が長らく元気に、共に支えあい・刺激し合いながら「わが町成徳で暮らし続けている」とも言えます。皆様と手を取り合いながら暮らしのお手伝いをしていきたいと思っておりますので、お気軽に私たちの地域包括支援センターをご活用ください!...

【お問合せ・連絡先】 ☎22-6102 (24時間 365日受付) メール hokatu@shimizuhospital.jp 管理者 藤井太陽

3月 contents ・ ・ ・ ★いくつになっても、住み慣れた成徳でいつまでも! 地域包括支援センター ★ミノアカ・フラサークル参加者募集

★3日体操教室 参加者募集 ★令和2年度成徳地区自治公民館協議会各部長会の役員と主な事業計画決定! ★自治公民館協議会3月の予定

★保健だより ★玉川の歴史を紐解く(その7) ★3月おもな予定 ★なごもう会 3月2日(月)から3月13日(金)開催の教室を中止

★子ども食堂テラハウス 当面中止 ★3/3(火)「おやつ作り教室」開催中止について★リサイクル・ベルマーク ★館報「成徳」カラー版ほか

..お気軽にご参加を.. 申込み不要
 ♪ ミ/アカ・フレーザー・クル 3/30 (月)

■時間: 10:00~11:30 ■場所: 倉吉市成徳公民館
 ■講師: 河本高枝さん ■持参: タオル、飲み物
 ■参加費: 一人1回 500円
 ■服装: 自由 下はスカートが良いです。



お気軽にご参加を! 3B体操教室

見学、体験いつでも大歓迎。お待ちしております。

3月3日/10日/17日/24日(火曜日)

■時間: 14:00~15:30 ■場所: 倉吉市成徳公民館
 ■講師: 福井留実さん ■持参: シューズ、飲み物 ■服装: 自由



学校へ行こう! 主催: 倉吉市成徳公民館 高齢者が小学校で囲碁や将棋、昔あそびを楽しむ事業です。
 3月は、いろいろな行事が多いため開催はありません。新年度が始まったらまた開催しますのでよろしくお願ひします。

令和2年度成徳地区自治公民館協議会各部長会の役員と主な事業計画決定!

総務部	会長: 美甘憲臣 (宮川2) 副会長: 塚田広二 (湊町) 副会長: 坂本 壽久 (明治町) 会 計: 小林宣之 (大正町)
社会部	会長: 谷崎 勉 (仲ノ町) 副会長: 須美峰子 (荒神町) 副会長: 武内恵子 (葵町) 会 計: 米田勝彦 (大正町)
文化部	会長: 松井せき子 (葵町) 副会長: 大西敏博 (荒神町) 副会長: 秋草悦子 (新町1) 副会長: 山崎 彰 (住吉町) 会 計: 明德倫子 (新町3)
厚生部	会長: 柴田国郎 (東町) 副会長: 神野昭人 (宮川2) 副会長: 松本康広 (魚町) 会 計: 徳岡香介 (西仲町)
体育部	会長: 土井哲夫 (明治2) 副会長: 駒井信二 (荒神町) 副会長: 升田文士 (大正町) 副会長: 針本廣治 (新町1) 会 計: 馬田 浩 (住吉町)
消防部	会長: 里見泰男 (宮川2) 副会長: 森本英嗣 (明治町) 副会長: 西田裕司 (研屋町) 会 計: 米原義男 (新町2)
交通安全部	会長: 松本土朗 (湊町) 副会長: 瀧川博正 (仲ノ町) 副会長: 榊田 隆 (宮川2) 会 計: 前田 毅 (堺町3)

各部長会のおもな事業計画 (2月18日現在)

- 総務部** ◆6月 自治公役員研修会
◆10月 せいとく祭 参加協力
- 社会部** ◆3月下旬 第2回部長会
◆5月10日(日) 第67回成徳地区敬老会
会場: ホテルセントパレス倉吉
◆8月下旬 2学期始業式の日 挨拶運動
- 文化部** ◆5月 ガーデニング教室
◆8月 みつばし踊り(打吹まつり)に参加(成徳キッズ)
◆11月7日(土)、8日(日) 第47回成徳地区文化展
- 厚生部** ◆玉川一斉清掃4月~9月 全6回(第3日曜日 午前6:50~)
①4月19日 ②5月17日 ③6月21日
④7月19日 ⑤8月16日 ⑥9月20日
◆10月 せいとく祭
- 体育部** ◆3月 部長会 ◆4月 ソフトバレーボール大会
◆6月 ソフトボール大会
◆7月または8月 ペタンク大会
◆9月 成徳地区大運動会
- 消防部** ◆9月9日(水) 救急講習会(体育振興会等と共催予定)
◆11月3日(火) 消火訓練
- 交通安全部** ◆3月 部長会
◆4月 春の交通安全週間(4/6~4/15)
◆6月 グラウンド・ゴルフ大会(交通安全講習会)
◆7月 夏の交通安全運動(7/13~7/22)
◆9月 秋の交通安全運動(9/21~9/30)
◆10月 チャレンジ100 (9/1~12/9)
◆12月 年末の交通安全運動(12/14~12/23)

成徳地区自治公民館協議会 3月おもな予定 (2/27現在)

- ◆厚生部長会 3月10日(火) 19:00~(成徳公民館)
- ◆館長会 3月17日(火) 19:00~(成徳公民館)
- ◆三役会 3月27日(金) 10:00~(成徳公民館)

保健だより 眠れていますか? ~十分な睡眠は心と体の栄養です~

疲れた脳と体は眠っている間に回復するため、質の良い睡眠が不可欠です。

睡眠キャラクター「スーミン」が提唱している「よく眠るための4つのヒント」をご紹介します。

- 1 カーテンを開けて太陽の光を取り入れると、脳の目覚ましスイッチが入ります!
- 2 脳や体の動きが活発になる日中に、適度な運動と規則正しい食生活を心がけましょう。
- 3 悩みをひとりて抱え込まずに相談してみるのも一つの方法です。
- 4 眠る前はテレビやゲームなどの強い刺激は避け、リラックスすることが大切です。倉吉市役所 健康推進課 TEL27-0030



玉川の歴史を紐解く... (その7) 玉川にはまだまだ解明されていないことが多々ある

荒尾氏はどのような治水を考えていたのだろうか。荒尾氏が倉吉を治め始めてから江戸時代終わりまでの間に8回の洪水記録が残っている。当時の治水工事の詳細記録がないので定かではないが、古地図に記載されている千人破戸、新土手、二重土手などは、洪水のたびに新設や補強をした箇所ではないかと想像される。江戸時代の玉川は主に生活用水路として使用していたことになると、玉川を故意に直角に曲げた理由が謎となり今後の調査に委ねたいと思う。次に玉川の名前の由来について考えてみる。現在「玉川」と呼ばれている川は幾つあるかという国内に21箇所ある。これとは別に人工的に造られた「玉川」が東京都にある。



明倫地区に残る「ハトバ」執筆者撮影

江戸時代、將軍家光から家綱に代わったころ、江戸の人口は約100万人と言われ大変な水不足であったようだ。これを解消するため幕府は上水工事の入札を行っている。記録によると、庄右衛門と清右衛門(現羽村市生まれ?)の兄弟がこの上水工事を請負、約1年半で完成させた。この偉業により將軍家綱より「玉川」の名を賜り武士の身分になった。羽村市には玉川兄弟の銅像が立っている。この玉川の意味はとて大切な「水」、つまり、江戸住民の命を守るという意味で「玉」を用いたと思われる。



加世田麓の景観 執筆者撮影

「玉川上水」は多摩川から分岐しおり、現羽村市から新宿区の四谷大木戸までの43kmである。現在も東京都の一部で上水道として使用されている。その他、灌漑用水路として作られた用水路は鹿児島県南さつま市加世田麓の武家屋敷沿いにもある。ここの水路は水路幅や自然石を用いた石橋など倉吉市の玉川の景観と似ているところがある。石橋一か所に3、4枚架けてあり石橋の厚さも20cm~30cmある。この石橋も武家屋敷玄関入口前にあり風格を感じる景観となっている。生垣にイヌマキが多く使用されているのも見どころの一つになっているように感じる。

最後になりますが、倉吉市内を流れている玉川の由来を考えると玉川は住民生活にとってとても重要な「水」として扱われていたと考えざるを得ない。当初は「大溝」あるいは「溝」と呼ばれていたが、時期は分からないが大切な川ということから「玉川」と呼ぶようになったのではと推測される。また、現在の伝建地区を流れている玉川の景観は明治時代になってからだと考えられる。それは、幾度かの火災経験や、商人の繁栄から土蔵建設が行われたからだと考えられる。これらの土蔵群はほぼ明治時代に建てられた物である。現西町に江戸末期の土蔵が玉川沿いにあるが、護岸形状が西仲町、東仲町とは異なっている。同様に北側護岸も明倫地区とは形状が異なっている。玉川の川幅は現在よりも広がったのか狭かったのか、ハトバが幾つあったのか、また、橋がどれくらい架かっていたのか、当時の絵図からは読み取ることが出来ないが、当初の玉川は明倫地区の形状が現、魚町あたりまではつながっていたと考えられる。そして、明治時代に土蔵が建設されるときに、両護岸は現在の形状になったと考えられる。人工河川の石橋を見てきましたが倉吉の玉川に架かる石橋は「しなやかな柔かさ」を感じさせるのが大きな特色である。玉川についてはまだまだ解明しなければならないことがある。例えば石橋の施工工法、河川護岸工法があるが、一旦ここで終わります。

この項は私の個人的な考えであることをご了解していただければ幸いです。今回の調査において、鳥取県立博物館、鳥取県立公文書館、倉吉市図書館、山口県萩市図書館他と多くの方にご指導いただきましたことに感謝いたします。以上
 「玉川上水」*1: 朝日新聞 ことばマガジン HPより(2011.04.15) 成徳地区玉川を美しくする会 会長 倉恒俊一
<http://www.asahi.com/special/kotoba/archive2015/moji/2011040900007.html%3Fpage=1.html>